



2月 にじいろだより

令和4年2月1日(火)
尚徳福祉会 井荻保育園

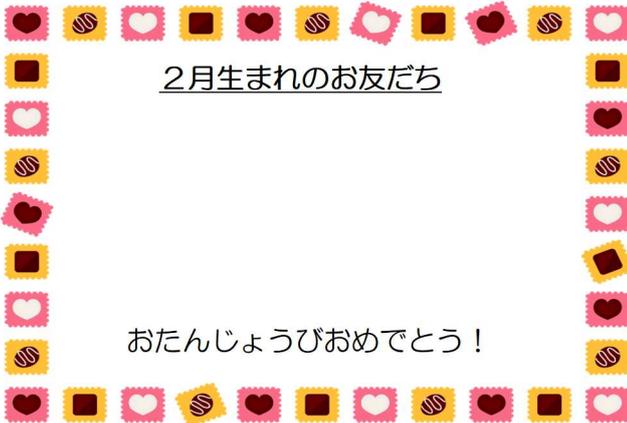
厳しい寒さが続くこの頃。子どもたちは、ひんやりとした空気を肌で感じたり、白い吐息を吐いたり、小さい体で季節を感じているようです。先月、雪が降った時には、眠い目を擦りながら起きると、外の白い景色に気付くなり「うわ～、雪だ～！！」と歓声を上げてベランダへ飛び出し、眠気も吹き飛ばす程に喜んでいました。翌日にはお友だちと雪だるまを作ったり、雪合戦をしたりと満足気でした。嬉しいこと、楽しいこと、心が動く時に自分が好きな人と思いを共有できること。その経験が心を豊かにしてくれるのだなと、子どもたちの姿から改めて感じる出来事でした。

今年度も残り2か月となり、月日の早さを感じます。進級に向けて、自分と周りの人を大切にすること。最後まで人の話を聞き、理解しようとする事。困っていることを言葉にして伝え、助けを求めること。一人ひとりに、その大切さを感じてもらえるよう、丁寧に関わっていきたいと思います。保護者会でも、そのお話が出来たらと思います。ご協力お願いいたします。



ねらい

- ・進級を意識し身の回りのこと(かごの整理や服のたたみ方など)をもう一度見直しながら過ごす。
- ・寒さに負けず戸外で身体をたくさん動かして遊ぶ。



1月の子どもたち

福笑い、かるた、すごろく、こま、おすもう、書初め(筆と墨でお絵かき)...

沢山の伝承遊びに触れて楽しみました。

最近はおすもうごっこが流行中。①保育士がいる所です。②顔に攻撃しない。というルールを守って、真剣勝負！負けると悔しくて泣きたくなくなる気持ちを必死に堪える姿にも成長を感じます。



♪クラスエピソード♪

マルチパーツで線路を作っていた4人の男子たち。

Aくん…線路の上を電車になりきって通る
Bくん…毎回Aくんが通る時に、線路の隣に縦に置いたマルチパーツを動かし、隙間を開ける

Cくん…Bくんのマルチパーツの隣に、他のマルチパーツを、何かを調整しながら横置きする

Dくん…「1番線に電車が到着します。点字ブロックまでお下がりください。」とアナウンスする

私はじっと遊びを観察しながら、「点字ブロックって何のことか知っているの?」と聞くと、Cくんが「これのことだよ！目が見えない人が落ちないように、今、調整中」と。Cくんは点字ブロック、Bくんはホームドアを再現していたのでした。それぞれの発想力を活かしながら話し合っていて遊んでおり、再現度の高さに感心しました。日常の中から沢山の事を見て学んで吸収している子どもたちの姿でした。

